

	#	ナレーション
00 .. 08	1	<p>温室効果ガス(GEG)の排出量可視化に各企業が取り組み始めています。</p> <p>ジーエイチジー</p>
00 .. 16	2	<p>一方で、排出量算定負荷が高い、算定はしたが減らせないなどの課題があり進展していない企業も多くあります。</p>
01 .. 09	3	<p>CO2turtle®が提供している「CO2turtle」は、削減可能なScope3算定を実現するプラットフォーム。</p> <p>シータートル スコープスリー</p>
01 .. 20	4	<p>一般的にScope3は「市場の平均排出原単位」で算定されることが多く、企業の削減努力を反映することが難しいという課題がありました。</p>
01 .. 35	5	<p>シータートル</p> <p>CO2turtle®では、企業の一次データを活用することでサプライチェーンの削減努力を自社の排出量算定に反映できます。</p>
02 .. 21	6	<p>CO2turtleは、気候変動の領域で強いイニシアチブを持つCDPPから日本で唯一ゴールド認定パートナーとして認められており、連携を強化しながら取り組みを推進しています。</p>
03 .. 31	7	<p>シータートル</p> <p>CO2turtle®はJR西日本グループさまをはじめとする運輸業やそのほか製造業、サービス業など、幅広い業界で導入いただいております。</p>
03 .. 45	8	<p>シータートル</p> <p>CO2turtleでも全社の排出量算定にCO2turtle®を導入し、サプライヤーまで含めた可視化、削減を推進していきます。</p>